

めぐみ厚生センター恵友会 会報

第 341号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

発行人 副島 勉

郵便振替 事務局 めぐみ厚生センター恵友会 口座番号： 01770-6-12389
〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内) : tel 0952-34-7722



『恵友会視察研修』

恵友会 事務局



去る、6月13日(火)3年ぶりとなる、視察研修を実施しました。参加者は、めぐみ園利用者の方、富士学園・めぐみ園家族会、東与賀地区の方、厚生センター職員の14名です。出発前の検温や研修中の手洗い・消毒を確認し合い、いざ出発！今回の研修場所は佐賀県鳥栖市にある、障害者支援施設「青葉園」さんです。園の概要として、社会福祉法人「若楠」が昭和52年5月に認可され、まず、重症心身障害児者の施設として療育医療センター「若楠療育園」が開設、その後、知的障害者支援施設「青葉園」「若木園」、障害福祉サービス事業所「青葉ホーム」「どんぐり村」「グリーンファーム山浦」、障害者就業・生活支援センター「もしもしネット」、障害児通所施設「若楠児童発達支援センター」と、障害を持つ方に必要なサポート体制を幼少期から高齢に至るまで、幅広く展開されています。

平成28年に民間委譲をした佐賀コロニーからの利用者の方を受け入れ、現在130名の方が「青葉園」で生活をされています。その建築は近代的で理想的な生活空間が提供されており、県内外からの見学者も多

数受け入れられています。まず、施設内に入る前に、検温と消毒を実施しました。コロナは5類になりましたが、お互いに配慮しながらマスクは勿論！着用です。最初から施設概要の説明を受け、2グループに分かれての見学となりました。3階建てで、外階段やベランダを通りながら心地よい風にあたり、利用者の方は毎日、自然とふれあいながら過ごされているのか、と羨ましく思いました。各階はユニット型で1ユニット10名の方が生活され、ユニットは○丁目、居室は○番地と、一人ひとりの個室に住所があり、「従来の施設的考えありき」ではない、『普通の感覚』がそこに存在していました。見学時は丁度、昼食の準備中で、ユニット毎に支援員の方が、施設の厨房から配達された食材を個別に盛り付けをされていました。ユニットでは個室と共通空間があり、生活を



れ、家に近い空気感がありました。利用者の方にも明るい笑顔で挨拶をしていただき、気軽に話しかけられ、こちらにも気軽に返答する。初対面なのに一気に場が和み、そこに存在する人や環境の在り様が全て自然体だなあと印象を持ちました。各階を見学後、避難訓練や支援員の人員配置等について質問をし、現状の説明を受け視察を終えました。ご多忙の中、見学を承諾していただいた長尾施設長はじめ、見学を担当していただいたスタッフの皆様方に、心から御礼申し上げます。

さて、視察研修後は、皆さんで感染症対策を施してある食事処で昼食をとりました。以前は楽しくお喋りをしながらの会食でしたが、今回は黙食でした(これは、仕方ない、シカタナイ...)。あ、言い忘れましたが、久しぶりに大型バスに乗りました！バスの運転手さんによると、旅行や観光客の数も元に戻っているとのこと。今年の夏は、どの高校が甲子園に行くのか？等と話が弾みました。

研修の最後は、金立のパーキングエリアにてトイレ休憩とお土産購入タイム。皆さん、金立名物の「メロパン」を購入したり、いつの間にか出店していた某有名コーヒー店に驚き(私だけです)、この3年です世の中が本当に変わったことを実感した研修でもありました。

来年も視察研修で交流を深めたいですね！



◎会費納入

ありがとうございました。

(令和5年7月24日現在)

(敬称略)

- 武下正文、村岡 洋、田代裕明
- 藤瀬利恵子、園田健介
- 副島 勉、純子
- 大坪博幸、白浜みゆき
- 多良勝利、山口勝正
- 大渡様2名、大崎茶舗
- めぐみ園家族会69名
- 富士学園家族会146名
- 富士学園職員8名
- めぐみ園職員5名
- ウイズ富士職員5名
- ピースハイム職員5名



◎お寄付

ありがとうございました。

(令和5年7月24日現在)

(敬称略)

- 村岡 洋、副島 勉・純子
- 武下正文、大坪博幸



◇お知らせ◇

※恵友会の会費は年間2000円です。

※会の活動や会報は、めぐみ厚生センターのホームページで閲覧可能です。

～これまでの活動の思い出～

2016. 総会



2015. ふれあいの広場
鳴原顧問 福島会長 福島副会長



2017. 夏祭り
踊りで盛り上げました!



2011. 若木園

視察研修いろいろ

2015. 瑠璃光苑



2019. あすなろの里



しっかり学びます!
研修後の楽しいお食事☆



2013. in 熊本

= 恵友会趣旨 =

恵友会は、後述の会則に掲げる目標をもって、昭和56年、めぐみ厚生センターの『後援会』として発足し、センター創設者の意を受け継ぐために、地域に密着した施設づくりに目を向けめぐみ厚生センターをサポートします。

= 恵友会会則 (抜粋)

【第3条】

本会は社会福祉法人めぐみ厚生センターの事業に賛同し、その運営・発展及び、利用者の福祉向上を援助することを目的とする。

【第4条】

本会は前条に掲げる目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1: 利用者との心のふれあい活動
- 2: めぐみ厚生センターの属する施設における奉仕活動
- 3: めぐみ厚生センターの運営並びに施設設備に対する経済的援助
- 4: その他、本会の目的達成に必要な事業

【第5条】

本会の会員は、知的障害児・者を正しく理解し、本会の目的に賛同する者をもって構成する。

大河の一滴
今は亡きマザー・テレサ。
講演会である人が質問しました。「マザー、私は真剣に世界の平和について考えている。どうしたら、世界が平和になるか教えてほしい」マザーは微笑みながら「言いました。」
「じゃあ、今日は早く家に帰って家族と一緒に過ごさない。」
本当に大切なことは忘れてしまいがちなんですね。